

T O P M E S S A G E

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、OKB大垣共立銀行の第212期における営業の概要をご報告申し上げます。

2023年度の日本経済は、物価高や円安によるエネルギー価格の高騰などの懸念材料はありながらも、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが変更されたことに伴う社会・経済活動の正常化の進展などから着実な回復が続きました。個人消費は、賃金上昇に伴う消費意欲の高まりやインバウンド消費の拡大により緩やかに回復し、企業においては、堅調な収益に支えられ、脱炭素分野などへの設備投資意欲が高まりました。

このような経営環境のもと、2023年度は中期経営計画「Let's Do It! ～社員輝き 地域伸びゆく～」の最終年度として、“営業力”や“お客さまとの接点”を強化するとともに、“業務プロセス改革”をより一層推進してまいりました。今年4月には新たな中期経営計画「Always～変わらぬ想いで、明日を変える～」をスタートし、“成長戦略”“人財戦略”“経営基盤強化”の3つの基本戦略を柱に地域とOKBグループの持続的成長につなげ、豊かな地域社会の発展に貢献できるようグループ一体となって業務に邁進してまいります。

“企業は人なり”。想像を超える時代の変化に適応できるよう、OKBグループの多様な人財の能力を伸ばし、活用することで、お客さまの真のニーズにお応えし、“地域と社員を幸せにするOKBグループ”を目指してまいります。

皆さまにおかれましては、引き続きより一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

取締役頭取 林 敬治

〈撮影場所〉OKB SCLAMB(OKB 岐阜大学プラザ内) (→P8)

C O N T E N T S

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1 TOP MESSAGE | 11 環境保全・SDGsの推進 |
| 2 経営の基本理念 | 12 海外ビジネスサポートの強化 |
| 3 前中期経営計画の振り返り | 13 OKBの取り組み(店舗、ATM、商品・サービス) |
| 4 業績ハイライト | 19 信託 ～相続のはなし～ |
| 5 新中期経営計画の概要 | 20 OKB×岐阜英明 |
| 7 サステナビリティ基本方針 | 21 決算情報 |
| 8 オープンイノベーションの推進 | 23 株主情報 |
| 9 DX推進への取り組み | 25 会社概要・役員一覧 |
| 10 地方創生への取り組み | 26 お問い合わせ一覧 |

本誌に掲載している商品・サービスなどは、一部を除き2024年3月31日現在のものです。詳細については、パンフレットやホームページをご参照いただくか、店舗窓口へお問い合わせください。

ホームページアドレス <https://www.okb.co.jp>

経営の基本理念

「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」

1896年3月(明治29年)、第百二十九国立銀行の業務を継承して創立した際、それまでの「士族による士族のための銀行」から、「農・工・商が共に協力して設立しよう」と「大垣共立銀行」が誕生しました。

その想いを引き継ぎ、“地域とともに”“お客さま目線”を第一に、真にお客さまにとって必要な存在となるよう、「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」として、これからも地域の皆さまと共に歩んでまいります。

